

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	福祉対策措置	義務教育修了前児医療費支援事業	瑞浪市	72,482,646	70,000,000	

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	福祉対策措置	義務教育修了前児医療費支援事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		瑞浪市		
交付金事業実施場所		瑞浪市内		
交付金事業の概要		義務教育修了前までの児童・生徒の医療費(入院・通院)を助成する。		
総事業費	72,482,646	交付金充当額	70,000,000	
		うち文部科学省分 うち経済産業省分	70,000,000	
交付金事業の成果目標		瑞浪市における出生数は減少を続け、少子化が一層進行しており、この流れを抑制するために、子育て家庭への総合的な政策が求められている。本交付金事業の実施により、子育て世代への医療費助成を実施し、家庭等における生活の安定や、次代を担う児童の健全な育成及び資質の向上を図る。		
交付金事業の成果指標		本交付金事業によって成果目標を達成するには、子育て世代の経済的負担の軽減や、児童・生徒が適切な時期に医療及び療養を受けられることが必要である。本交付金を活用し、児童・生徒を持つ子育て世代全世帯の助成を行う。(現状助成対象者 100%、目標助成対象者100%)		
交付金事業の成果及び評価		本交付金を活用し、子育て世代の経済的負担の軽減や、児童・生徒が適切な時期に医療及び療養を受けられるよう、児童・生徒を持つ子育て世代全世帯への助成(助成率 100%)を行った。また、市の広報誌等で国の電源立地地域対策交付金を財源としていることを周知し、地域の理解促進を図った。		
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	医療費助成	助成	—	72,482,646
		計		72,482,646
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無		
		交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		
		該当なし		

## 別紙

## I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	クリーンセンター管理運営事業	瑞浪市	270,401,792	246,504,632	

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	クリーンセンター管理運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		瑞浪市	
交付金事業実施場所		瑞浪市内	
交付金事業の概要		クリーンセンターを管理運営し、可燃ごみを処理する。	
総事業費	270,401,792	交付金充当額	246,504,632
		うち文部科学省分 うち経済産業省分	246,504,632
交付金事業の成果目標	<p>酸素式熱分解直接溶解炉を採用したごみ処理施設(クリーンセンター)を稼働することにより、安定的かつ安全なごみ処理を行い、市民生活の利便性の向上を図る。また本施設は24時間稼働であることや、ごみを熱分解しスラグ化する等、専門的かつ適切な状況判断が求められる高度な処理であることから、専門業者にごみ焼却業務(運転・管理)を委託する。</p>		
交付金事業の成果指標	稼働日数 365日		
交付金事業の成果及び評価	<p>本交付金を活用し、可燃ごみ処理施設を365日稼働し、安全かつ安定的な施設運営を行った。また、市の広報誌等で国の電源立地地域対策交付金を財源としていることを周知し、地域の理解促進を図った。</p>		

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
焼却施設管理運營業務	随意契約	株式会社 川崎技研	162,440,640
電気料	随意契約	中部電力 株式会社	7,515,305
電気料	随意契約	丸紅新電力 株式会社	70,810,190
機械用燃料	競争入札	東濃石油 株式会社	13,432,621
機械用燃料	競争入札	山十商事 株式会社	16,203,036
計			270,401,792
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無無		交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度該当なし	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	常備消防運営事業	瑞浪市	216,768,584	190,000,000	

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	常備消防運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		瑞浪市		
交付金事業実施場所		瑞浪市内		
交付金事業の概要		常備消防機関の安定的運営を図る。(消防職員給料52人分)		
総事業費	216,768,584	交付金充当額	190,000,000	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	190,000,000	
交付金事業の成果目標	高齢化の進行により、救急業務が増加傾向(救急業務件数:平成23年度1,584件、平成28年度1,709件)にある中、平成25年度から常備消防機関の職員3交代制勤務を導入し、部隊編成の固定化による職員の連携強化や専門性の向上を図り、円滑な消防業務が行えるよう取り組んでいる。職員3交代制勤務による常備消防機関の安定的な運営により、市民の生命、身体及び財産を、火災や災害等から防除、軽減し、地域住民の安全・安心を確保する。また、将来予測される災害等に備え、市民一人ひとりの防災意識を向上させ、自治会やまちづくり推進組織、防災士・防災リーダーを含めた地域の自主防災組織との連携を図る。			
交付金事業の成果指標	本交付金を活用し、常備消防機関の職員3交代制勤務を維持するため、瑞浪市定員適正化計画に基づき、消防職員数52人を確保する。 (平成29年度瑞浪市定員適正化計画:市全体400人、消防60人 平成29年4月1日実消防職員数58人(うち交付金対象外職員6人))			
交付金事業の成果及び評価	年度途中で職員1名の退職があったため、成果指標の消防職員数52人の確保は達成できなかったものの、常備消防機関の職員3交代制勤務を維持し、円滑な消防業務を実施した。また、防災講演会の開催や、自治会、まちづくり推進組織、防災士・防災リーダーを含めた地域の自主防災組織との防災訓練を実施したことで、市民の防災意識の向上を図った。 市の広報誌等で国の電源立地地域対策交付金を財源としていることを周知し、地域の理解促進を図った。			
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
人件費		雇用	—	216,768,584
		計		216,768,584
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度該当なし	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	クリーンセンター管理運営事業(追加分)	瑞浪市	20,565,959	10,000,000	



II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称													
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	クリーンセンター管理運営事業(追加分)													
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		瑞浪市													
交付金事業実施場所		瑞浪市内													
交付金事業の概要		資源ごみ収集業務の安定的な運営を図る。(職員給料7人分)													
総事業費	20,565,959	交付金充当額	10,000,000												
		うち文部科学省分													
		うち経済産業省分	10,000,000												
交付金事業の成果目標	ごみを分別するだけでなく、資源となるものの行き先をしっかりと理解してもらえよう、家庭ごみの収集カレンダー・家庭ごみの分け方・出し方便利帳の配布、ごみの出し方出前講座を開催している。各地区月に1回の資源ごみの収集や、総合文化センター・地区コミュニティセンターでの資源ごみ収集事業により、市民生活の利便性の向上を図る。														
交付金事業の成果指標	本交付金を活用し、現在市内を18地区に分け、各地区月に1回の収集体制を維持する。														
交付金事業の成果及び評価	本交付金を活用することで、市内18地区に対する月1回の資源ごみ収集体制を維持するとともに、総合文化センター・地区コミュニティセンターでの資源ごみ収集事業を実施することで、市民生活の利便性の向上に努めた。また、市の広報誌等で国の電源立地地域対策交付金を財源としていることを周知し、地域の理解促進を図った。														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>契約の目的</th> <th>契約の方法等</th> <th>契約の相手方</th> <th>契約金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人件費</td> <td>雇用</td> <td>—</td> <td>20,565,959</td> </tr> <tr> <td colspan="3">計</td> <td>20,565,959</td> </tr> </tbody> </table>				契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額	人件費	雇用	—	20,565,959	計			20,565,959
契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額												
人件費	雇用	—	20,565,959												
計			20,565,959												
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無													
		交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度													
		該当なし													

## 別紙

## I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道希望ヶ丘6号線ほか道路修繕工事	瑞浪市	10,728,720	10,035,000	

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道希望ヶ丘6号線ほか道路修繕工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		瑞浪市		
交付金事業実施場所		瑞浪市 陶町 地内		
交付金事業の概要		市道希望ヶ丘6号線及び市道希望ヶ丘14号線について舗装の打ちかえと側溝の入替え工事を行います。 市道希望ヶ丘6号線 施工延長 L=43.9m 構造物工 L=75m 舗装工 A=222m <sup>2</sup> W=6.05m 市道希望ヶ丘14号線 施工延長 L=90.6m 構造物工 L=91m 舗装工 A=444m <sup>2</sup> W=5.95m		
総事業費		10,728,720	交付金充当額	10,035,000
			うち文部科学省分	
			うち経済産業省分	10,035,000
交付金事業の成果目標		瑞浪市南部の陶町大川地内に位置する希望ヶ丘地区は、昭和51年頃より宅地開発が進み、現在110世帯が生活をしてしています。開発から40年余りが経過し、住宅周辺道路は局所的に舗装の段差やはがれ、側溝の破損による路盤の吸出等があり、劣化が顕著に表れています。また、道路側溝が無蓋であることもあり、高齢者や子供にとって大変危険であり、特に夜間の歩行には危険が伴う状況です。そういった状況を受け、地区住民からも修繕工事の強い要望があります。以上より、道路修繕工事を行い、安全で安心な交通を確保することを目標とします。		
交付金事業の成果指標		工事終了後の住民満足度を指標とし、目標を80%とします。		
交付金事業の成果及び評価		工事終了後に地区住民に対して、満足度に関するアンケートをとった結果、回答者45名のうち44名(98%)が満足しているという回答をいただきました。市としても安全で安心な交通を確保することができ、目標は達成できたものとして考えております。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
道路工事		指名競争入札	株式会社西尾建設	10,728,720
		計		10,728,720
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	該当なし